



# Environment & Society **Report 2014** 環境・社会報告書 2014年度

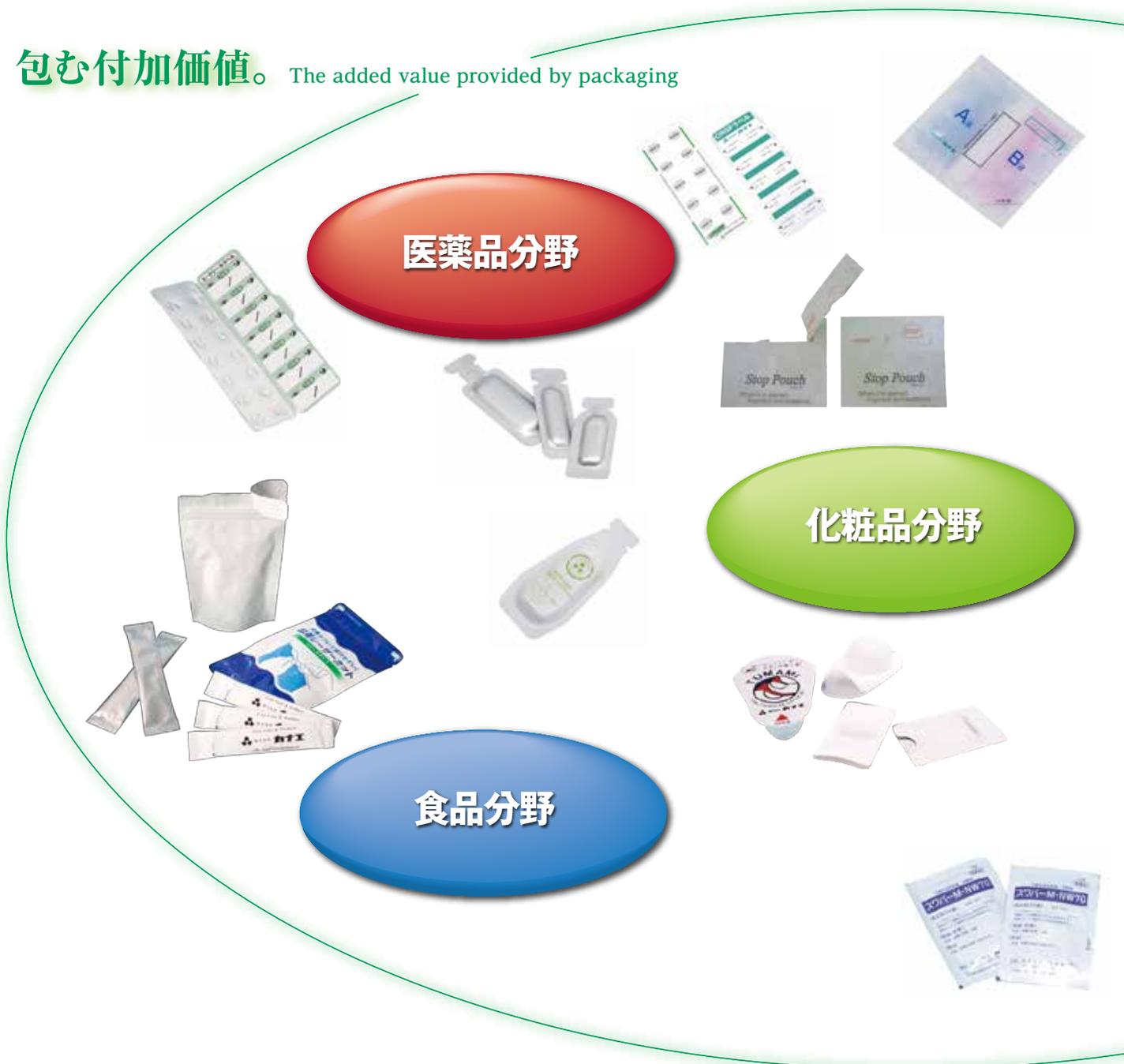


# 事業案内

## 包装で未来を創る! -Exceed ourselves-

カナエは、医薬品分野、化粧品分野、食品分野、メディカル分野、トイレタリー分野を中心に、『包装』を通してお客様の様々な課題を解決しています。カナエは付加価値の高い「新しいパッケージ」を次々にカタチにしていくことで『市場創造型企業No.1』を目指しています。

**包む付加価値。** The added value provided by packaging





**編集方針** カナエでは、企業の社会的責任（以下、CSR）について、会社として推進すべき重要課題として位置づけ、活動しております。本報告書は、カナエの環境およびCSRに関する取り組みを皆様に報告することを目的に発行しております。「環境活動」「社会活動」の2つを軸に、環境に配慮した企業活動や、地域社会への貢献として、森林の保全活動などをご紹介します。

**対 象** 株式会社カナエ

**対象期間** 2013年10月21日～2014年10月20日 ※一部2015年度の内容も含まれます。

**参考にしたガイドライン** 「環境省 環境報告ガイドライン2012年版」

## トイタリー分野



## メディカル分野



“Safety and Security” for your products and your customers **使う安心。**

## CONTENTS

- ① 事業案内
- ② 編集方針／目次
- ③ トップメッセージ
- ④ 企業理念・方針
- ⑤ 会社概要

**特集①** 愛媛第一工場

**特集②** お客様満足のために

### 環境活動

カナエのEMS活動  
2014年度のトピックスについて

### 社会活動

お客様とともに  
お取引先様とともに  
地域社会・従業員とともに

**今後の取り組みについて**

## Top Message トップメッセージ

### お客様に喜びと感動を感じていただける会社になる



代表取締役会長 岡本 邦昭



代表取締役社長 田中 勝人

カナエは「お客様に喜びと感動を感じていただける会社になる」をスローガンに掲げ、企業理念・経営基本方針の基軸にある「顧客満足経営・顧客第一主義」の実現を目指しております。具体的には2013年度に策定した第6次中期経営計画に基づき、社員一人ひとりが「営業」という意識を持ち、お客様満足につながる企業活動に取り組んでおります。

2014年は売上が好調だったものの、利益としては昨年におよばず、増収減益という結果に終わりました。今期はカナエが目指す「市場創造型企業No.1」に向けた先行投資として、神戸工場や栃木工場に生産設備の導入を行いました。今後新しい生産設備でより高付加価値の商品をご提供できますので、一層お客様の期待に応えることが可能です。

カナエの企業理念の一つに「企業の社会的責任を果たしていく」を掲げております。お客様に「包装」をご提供させていただくにはエネルギーが必要であり、また、「包装」は使用后、「廃棄物」となります。つまり、何らかの形で地球環境に負荷を与えております。「包装」を生業としているカナエとしては、このことを深く理解したうえで、地球環境にやさしい企業活動を行うことこそが、カナエとしての社会的責任だと考えております。

本報告書は、カナエの「環境への取り組み」、ステークホルダーの皆様に向けた「社会的な活動」などを説明しております。ご一読いただき、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。



# 企業理念・方針

## 企業理念

- 顧客第一主義に徹する
- 健康と豊かな生活を創造し、社会に貢献する
- 情報と知恵を活かし、顧客満足を創造する
- 社員の人生の充実を重んじ、希望と誇りと働き甲斐のある企業にする
- 地球環境にやさしい企業活動を行う
- 企業の社会的責任を果たしていく

## 社訓

- ニュー・ニューフロンティア精神を持つ
- 見るよりも見られることに徹しよう
- 実るほど頭をたれる稲穂かな
- 独創性を追求しよう

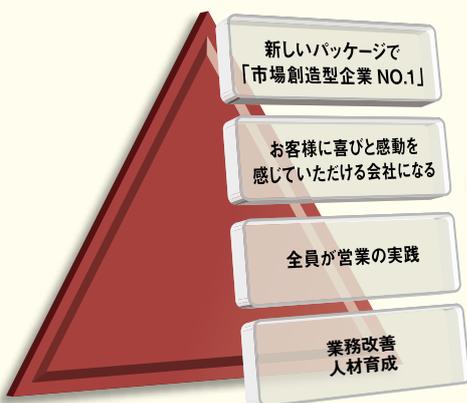


理念手帳  
「鼎心」

### 鼎心 (ていしん)

カナエの「企業理念」、「社訓」、「コーポレートメッセージ」をより一層浸透させていくための教育ツールとして活用しています。部署ごとで内容について話し合い、先達の教えを理解しつつ、自身の仕事に落とし込み、新たな活動に活かすように各自が目標を立て、日々研鑽しています。

## 第6次中期計画



### 活動内容

- お客様が求めている情報の提供
- 新しいパッケージの提案
- お客様の課題を解決
- Q(品質)・D(納期)・C(コスト)対応、包装に関する優れた技術の活用、迅速かつ適切な対応
- CSRIに前向きに取り組む会社  
(環境・事業継続・内部統制・コンプライアンス)

# 会社概要



## ～お客様のパッケージへの「想い」をカタチに～

包装材料、包装機械、包装加工、この三つが調和してはじめて、「商品」が完成すると考えています。カナエの強みとしては、500社以上の素材メーカーとのネットワークで最適な材料をお客様に提案できること、使う人の立場での包装システムの提案ができること、そして、多種多様な包装を試作から受託製造できる加工技術がある、ということです。

また、社内には包装技術開発研究所を設け、グループ会社に機械を専門に扱うカナエエンジニアリング、受託包装では、トイレタリーを主業務としたカナエテクノス、食品を専門とするカナエシーエスパックがあり、グループで連携することで、包装へのトータルなアプローチを実現しています。

「総合包装企業」として、今後も『お客様のパッケージへの「想い」をカタチに』していきます。

### カナエグループ



#### 株式会社カナエテクノス

ウェットティッシュ製品、ゲルシート製品などの受託加工を中心とする子会社です。独自の商品開発力と特殊加工技術を保有しています。



#### 株式会社カナエシーエスパック

食品・機能性食品・健康食品などの充填・包装加工を主に手掛ける子会社です。



#### カナエエンジニアリング株式会社

包装材料・包装加工・包装機械の三つのノウハウを活かした機械を設計・制作・施工する子会社です。



## 包装材料

### お客様のパッケージへの「想い」に応え、最適なパッケージをご提案

お客様のニーズを包装材料の選定から包装形態の設計、さらには生産適正にいたるまで多角的に分析。蓄積したノウハウと情報を活かして最適なパッケージをご提案いたします。



## 包装加工

### 独自のノウハウと技術で商品価値を高める包装加工業務

お客様から委託を受けて包装加工を行う「コントラクト・パッケージング（受託包装）」と、最終製品まで仕上げる「コントラクト・マニュファクチャリング（受託製造）」。

包装加工は、カナエの各種業態許可を得た技術力、品質管理力、生産能力が最大限に活用できる分野で、お客様の高い期待に応えられる体制となっています。



## 包装機械

### カナエだからできる最適な「ものづくり」のご提案

材料特性を熟知したエンジニアが、お客様の視点に立ち、課題を的確に捉えたうえで、操作性、機能性などに優れた包装機械をご提供いたします。また、各商品の製造工程に最適な加工・包装ラインの企画・設計についてもご提案いたします。

## 特集①愛媛第一工場



### 愛媛第一工場の稼働

メディカル分野の受託包装を拡充するため、愛媛県四国中央市に『愛媛第一工場』を2014年に建設し、2015年1月より稼働を開始しています。

愛媛第一工場の特徴としては、清浄度管理が行える空調設備を導入し、クリーンな環境での製造や検品が行え、高いレベルでの品質保証が可能なことです。

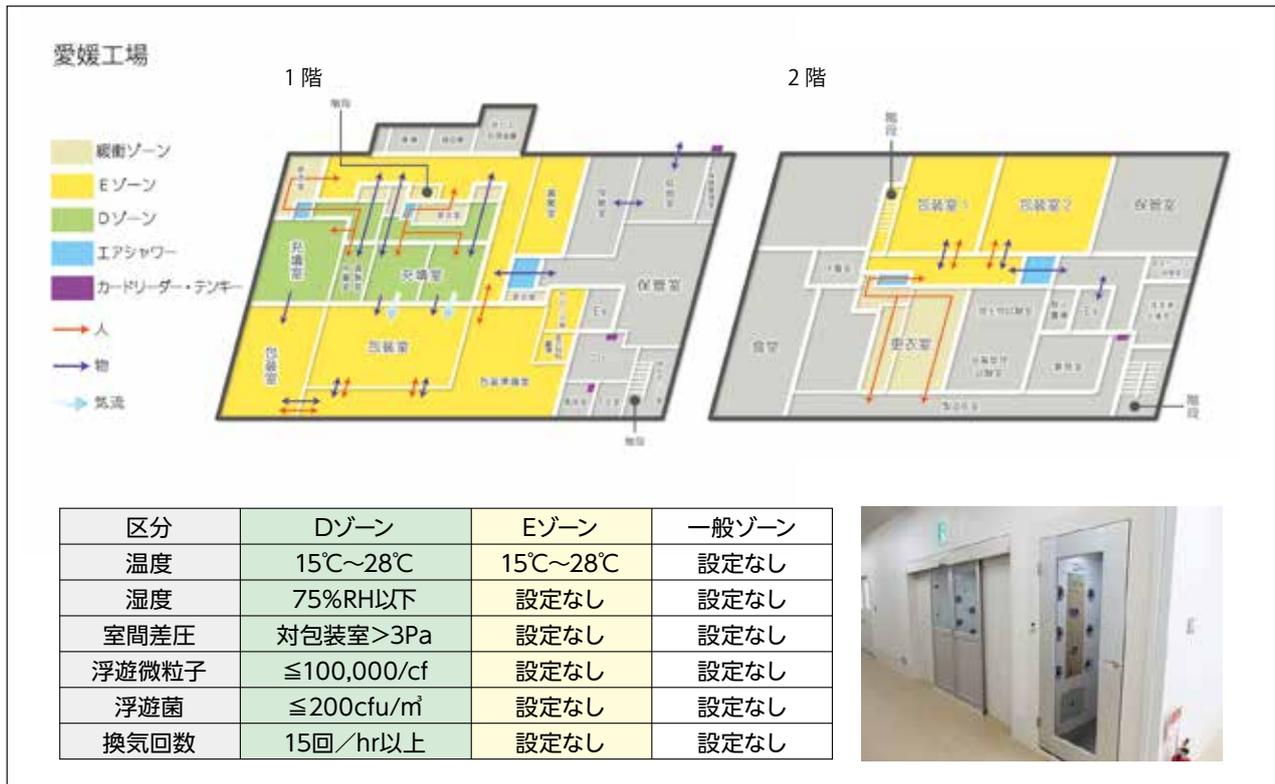
また、原材料・製品のハンドリングが行える保管設備や十分な広さの試験検査室、製造記録等を保管する耐火書庫等があり、お客様のご要望にお応えできる機能を確保しております。





# クリーン環境下での包装・検品・アッセンブリー加工

クリーンな環境を保つため、空調設備（エアハンドリングユニット）を導入しています。充填室にはHEPAフィルター、包装室等には中性能フィルターを介したエアを供給し、必要な清浄度、適切な室間差圧、気流方向を確保しています。



## 対応可能業務

- 自社医薬品ウェットパウチ製造
- 医薬品受託包装
- 医療機器受託包装
- 医療機器・衛生材料製品の受託アッセンブル
- 受託滅菌加工 (EtO滅菌)
- 化粧品受託包装加工
- 治験薬受託包装加工



※カナエは、愛媛第一工場以外に下記の三つの工場がございます。愛媛工場は、今後、愛媛第一工場に集約する予定となっております。



栃木工場



神戸工場



愛媛工場

## 特集②お客様満足のために



株式会社資生堂様  
[Clé de Peau Beauté concentré illuminateur]



## 新しいパッケージで社会に貢献

カナエは、「包装」を生業とする企業として、包装を通じた社会貢献を常に考えております。

「美麗コスモパック」は、従来よりカナエが販売しておりました「コスモパック®」を化粧品分野（液体用）に特化した形で開発した包装形態です。

特徴としては、「コスモパック®」の高いバリア性（湿気、酸素、光から内容物を守る）を保ちつつ、多面形状の立体で成形することで、意匠性や高級感が出せ、差別化ができることです。



美麗コスモパック

※「美麗コスモパック」は、資生堂様の「Clé de Peau Beauté concentré illuminateur」でご採用いただき、高級感を損なわず、従来品（小型ガラス容器）と比較して容器重量を1/10に抑えることができたこと、また、潰して廃棄することで減容化できることなどが評価され、2014年度の「ジャパンスター賞」（日本パッケージデザイン協会賞）を受賞しています。



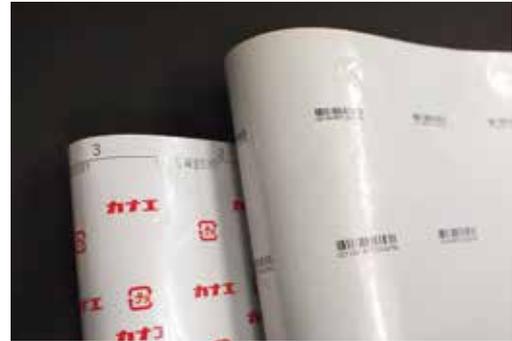
## コストダウン&環境に貢献

厚生労働省が通知した『医療用医薬品へのバーコード表示の実施要項』により、原則2015年7月までに、PTP包装などの調剤包装単位に新バーコード (GS1コード) の表示が義務付けられました。

通常、新バーコードを読み取るためには、PTPに白ベタ印刷が必要となる場合があります、お客様のコストアップとなることが課題となっていました。

カナエとしては、コストアップを抑えるため、株式会社メタルカラー様と協力し、『SWコート』を開発しました。

SWコートは、特殊OPコートを使うことにより、白ベタ印刷なしでバーコードを読み取ることができ、白ベタ印刷品よりも価格を抑えることができます。また、現行の白ベタ構成品よりも、工数および色数の削減もできるので、印刷稼働に伴うエネルギー使用量及びインキ使用量が削減でき、環境負荷低減にも繋がっています。



上段が『SWコート』です。  
下段がPTPに白ベタ印刷したもの

## 付加価値の高い情報提供



海外の新しい包装に関する情報を収集し、また、海外の企業との情報交換をするために、ドイツ (デュッセルドルフ) で開催されました【interpack 2014 (インターパック2014)】に出展しました。

ここで収集した情報は、神戸工場の展示ルームに保管しており、ご来場時に見学いただくことも可能です。

# 環境活動

## カナエのEMS活動 (EMS: Environmental Management System)

資源の枯渇、地球温暖化といった環境問題は、カナエとして積極的に取り組むべき経営課題として認識し、企業理念の「地球環境にやさしい企業活動を行う」をもとに制定した環境方針に従い、環境保全活動を推進しています。本社、東京支店、名古屋営業所、富山営業所、神戸工場、栃木工場で ISO14001 を認証取得し、EMS(環境マネジメントシステム)として運用しています。

### 環境方針

#### 環境理念

当社は、<豊かな自然に恵まれた地球>、その環境を永遠に保っていくことが我々人類の果たすべき使命であると自覚し、環境に配慮した製品造りを行い、良き社会の一員として地球環境にやさしい企業活動を行います。

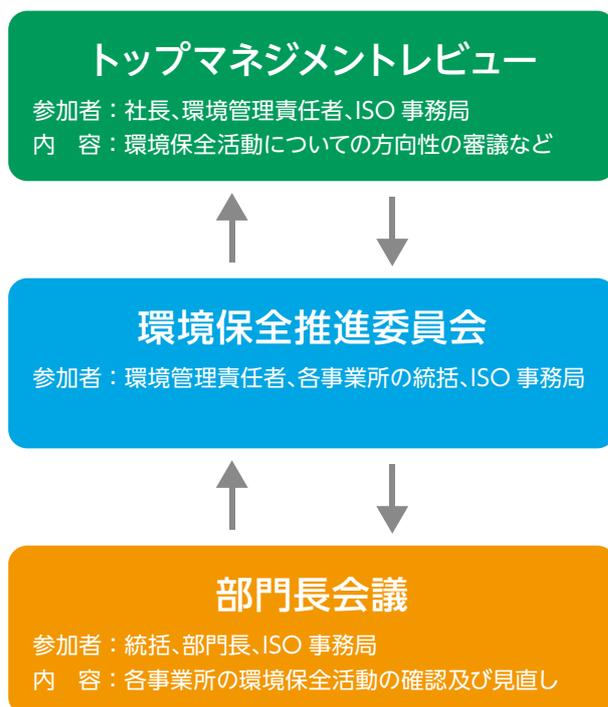
#### 行動指針

- 1) 総合包装企業として包装資材及び包装機械の開発販売並びに受託包装加工を事業としている当社は、エネルギー使用に起因する地球の温暖化、容器包装廃棄物による地球の荒廃等の地球環境をとりまく諸問題を真摯に受け止め、当社の企業活動から生じるこうした環境汚染の発生を予防し、環境への影響を可能な限り減少させるための改善に努力します。
  - ①容器包装廃棄物の削減とリサイクル化の推進
  - ②省エネルギーの推進 (CO<sub>2</sub>排出量の削減)
  - ③環境負荷低減製品の拡販及び開発
  - ④環境に負荷の少ない製品の製造
  - ⑤業務効率化等プラス側面の取組み
 上記事項の改善のため環境目的及び目標を設定し、その実現に向けた改善プログラムを策定、実施します。そして定期的にその達成度を確認し、その見直しを図り、これにより環境保全のため継続的改善に努めます。
- 2) 当社は、事業活動に伴い適用されるあらゆる環境関連の法規制及び当社の同意した環境上のその他の要求事項を順守します。
- 3) 当社は、この環境方針を全社員又は当社のために働く全ての人に周知徹底させるために教育啓発活動を実施します。
- 4) 当社は、一般の人からの要求に応じ、この環境方針を提供します。

### EMS推進体制

各事業所の活動を「部門長会議」にて毎月確認し、全社の活動については「環境保全推進委員会」で3ヶ月毎に確認しています。

その後、活動実績をまとめ「トップマネジメントレビュー」にて社長に報告し、環境保全活動の方向性や重要施策などの意思決定を行い、それに基づきEMS活動を推進しています。





## 第4次環境中期計画&2014年度のパフォーマンス

### 企業理念：地球環境にやさしい企業活動を行う

カナエでは、企業理念の「地球環境にやさしい企業活動を行う」の実現を目指し、これまで活動に取り組んできました。2013年に「第4次環境中期計画」を策定し、「生物多様性への対応」や「廃棄物のマテリアルリサイクル化」を新たに盛り込み、活動を進めています。

また、「温室効果ガスの排出量」や「廃棄物」の削減活動は継続し、さらにレベルアップした形で活動を展開していきます。

### 企業理念：地球環境にやさしい企業活動を行う

#### 考え方



#### 中期活動事項

1. 生物多様性への対応
2. 廃棄物のマテリアルリサイクル化
3. オフィス/工場での環境負荷低減
4. 環境負荷低減製品の開発と販売
5. 法規制の順守
6. 社員への環境教育の強化
7. 外部コミュニケーションの強化

## 2014年度の実績

活動項目	目標	実績	達成可否
一段高いレベルでの目的・目標設定	マテリアルリサイクル化や生物多様性など、新規活動を実施している	カナエの森を開始、達成。マテリアルリサイクル化は2015年度に検討を行う	○
全社員の環境意識の向上	①内部監査員、部門長経験者を23%以上にする ②5Sの勉強会の実施 ③eco検定の合格者：10名以上/年 ④イントラネットを使用した活動成果の見える化	①内部監査員2名、部門長6名を交代。経験者率23% ②10月8日(水)に本社&東京支店で5S勉強会を実施 ③合格者9名。(受験者14名) ④活動内容をイントラに掲載。啓蒙活動を実施	○ ○ × ○
外部コミュニケーションの強化	①環境・社会報告書をステークホルダーに説明する ②取引先、グループ会社を訪問し、環境保全活動に3社以上、協力して頂く	①環境社会報告書を配布&周知活動を実施 ②委託先のK社様、子会社のシーエスパック等、活動を実施。	○ ○
廃棄物の削減	製造部門：リサイクル率93%以上	リサイクル率94%で達成。	○
温室効果ガス排出量削減*	オフィス：2010年度比▲36%(絶対値) 工場：2010年度比▲1%(原単位)*	オフィス：2010年度比▲36%(絶対値) 工場：2010年度比+17%(原単位)*	○ ×
環境負荷低減製品の開発 (自社オリジナル開発製品及び共同開発製品)	環境負荷低減製品(自社オリジナル品)の新規採用件数5件以上	環境負荷低減製品の新規採用件数3件	×
環境負荷低減製品の拡販	環境負荷低減製品の新規採用件15件以上	環境負荷低減製品の新規採用件34件	○
環境負荷の少ない製造	神戸工場：J号機の資材収率92%以上 神戸工場：J号機の性能稼働率95%以上 栃木：液材系列の性能稼働率72%以上 栃木：液材系列の不良率5%以下	神戸：J号機の資材収率93.06% 神戸工場：J号機の性能稼働率93.34% 栃木：液材系列の性能稼働率80.5% 栃木：液材系列の不良率5.2%	○ × ○ ×
業務効率化等プラス側面の取り組み	業務効率化により温室効果ガス・廃棄物・コストの削減になっている	8部門で11の活動を実施し、改善実施	○
法規制及び当社の同意した環境上の要求事項の順守	自社基準を順守し、運用できている	自社基準を順守し、運用実施。	○

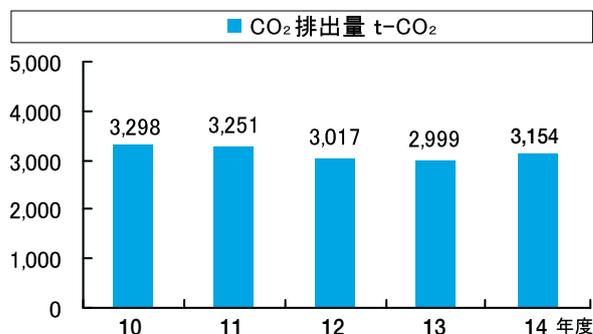
\*CO<sub>2</sub>の排出量については、環境省の「温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル」をもとに算出しています。  
電力・ガスについては、それぞれ公表されている各社のCO<sub>2</sub>排出係数(2010年度(調整後))を使用しています。  
また、原単位は、生産金額で計算しています。

## 2014年度のトピックスについて

### CO<sub>2</sub>排出量の削減

CO<sub>2</sub>排出量の削減活動を実施し、2014年度は、基準年としている2010年度より4%削減はできているものの、昨年より5%増加しています。

増加した要因としては、栃木工場、神戸工場の新規包装ラインの稼働です。今後、効率的な生産を行うことで、省エネを実施していきます。

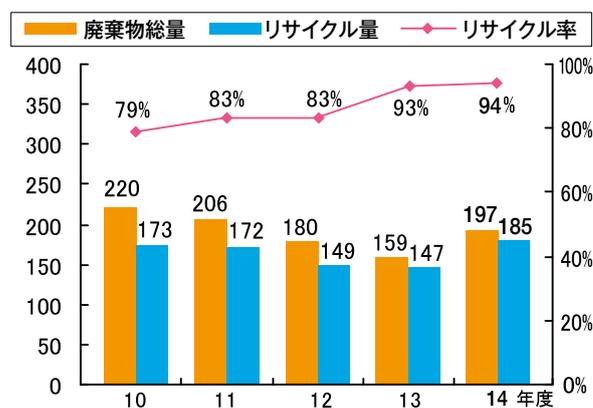


### リサイクル率の向上

2010年度よりリサイクル率の向上活動に取り組み、2014年度は、神戸工場では、各部署で発生する廃棄物量と種類を調査し、分別の徹底を行いました。また、栃木工場では、新たにリサイクル可能な処理業者と契約を結び、リサイクル率の向上につながりました。

2020年度までに「ゼロエミッション」\*を目標に活動を実施していきます。

\*ゼロエミッションとは企業・産業で排出される廃棄物を、別の企業・産業の原料として使うなどして、トータルで廃棄物をゼロにしようとする取り組みのことです。



### 環境に配慮した製品の拡販

#### ecobliss® [エコブリス]

医薬品のカード包装や治験薬包装、日用雑貨をはじめとして使用される台紙プリスター包装を、熱で接着・密封する方式（ヒートシール）ではなく、圧力だけで接着・密封する方式（コールドシール）で製造しています。

エコブリスにすることで、台紙製造時のコート剤をなくすことができます。また、シール時に熱エネルギーが不要となり、環境にやさしい包装ができます。





## 5S活動

2014年10月に、オフィス部門(本社・東京支店)で、「管理職のための5S」という題目でセミナーを開催しました。

工場だけでなく、オフィスでも5S活動に取り組むことで、書類保管場所の明確化(情報管理の強化)や、探している書類がすぐに取り出せるなど作業の効率化を目指し活動しています。



## eco検定

2014年より本社営業部門のISO推進者となったため、eco検定を受験しました。

勉強してみると、環境問題が想像以上に国際的であることや、様々な環境への取り組みがあるなど、知らないことが多くありました。環境問題を知ることで、自分は何ができるのだろうかと考えさせられました。今後は、積極的に環境問題に取り組んでいこうと思います。



## 環境会計

カナエでは、環境保全のための投資や費用を定量的に把握し、その投資効果や費用対効果を知るために、環境会計を導入しています。

### 【集計結果】

単位(千円)

環境保全コストの分類		投資額	費用
1) 事業エリア内コスト	① 公害防止コスト	—	10,344
	② 地球環境保全コスト	—	16,624
	③ 資源循環コスト	2,875	14,863
2) 上・下流コスト		—	214
3) 管理活動コスト		—	22,616
4) 研究開発コスト		—	5,236
5) 社会活動コスト		—	399
6) 環境損傷対応コスト		—	—
合 計		2,875	70,296

### 【主な投資の内容】

単位(千円)

事業所	投資の内容	投資額
全社	基幹システム向帳票電子化システム(省資源)	2,875

### 【経済効果】

単位(千円)

事業所	経済効果の内容	経済効果額
神戸工場	太陽光発電による売電に係る収入(省エネルギー)	1,096
栃木工場		992
合 計		2,088

### 【対象期間・集計範囲】

集計期間：2013年10月21日～2014年10月20日

集計範囲：栃木工場・神戸工場・本社・流通センター・東京支店・名古屋営業所・富山営業所

集計方法：環境省「環境会計ガイドライン2005年版」を参考に集計

# 社会活動

## 「お客様とともに」

カナエでは、コーポレートメッセージである「お客様に喜びと感動を感じていただける会社になる」を社員の行動目標とし、よりお客様にご満足していただくために、「三つのCS目標」を掲げています。

- 「お待たせしない対応の実践」  
お客様での「待ち時間」「手戻り」を削減し、お客様の業務効率化に貢献する。
- 「プロの仕事の価値提供」  
包装にかかわるプロとしての価値を提供する。
- 「CSマインドの実践」・・・上記目標・CS活動の土台となるもの  
社員一人ひとりが、お客様の立場で考え・行動する。

その成果把握を行うため、「お客様満足度調査(CSアンケート)」や「工場ご来場時アンケート」、「JOYカード」の投稿を募っています。これらの結果を分析し、課題抽出から、改善策の立案・実施へと繋げています。

## お客様満足度調査 (CSアンケート)

2014年度は、お客様満足度調査を実施させていただきました。実施方法としては、郵送でのアンケート調査と、直接お客様を訪問するヒアリング調査を行いました。

調査結果として、カナエのCS活動の実感度は少しずつ上昇しており、熱意・誠実さ・意欲といった「社員の姿勢への評価」が高まりました。また、お客様のご要望への対応などとして「ストーリーを加えたご提案」や「価格低減に繋がるご提案」を増やし、お待たせしないために「中間報告」を強化してまいります。

## 工場来場時アンケート

カナエの栃木工場・神戸工場に、ご見学あるいは生産立会いでご来場いただきましたお客様に対し、「工場来場時アンケート」をお願いしています。

内容としては、従業員の仕事に対する取り組み姿勢や、現場での対応状況などへの満足度をお尋ねしています。本アンケートの実施により、お客様の工場に対するご意見に対し、タイムリーな対応が可能となりました。

<お客様の声 改善例のご紹介>

■工場ご見学/お客様の声■

どのような設備を保有しているのか、具体的なプレゼンをして欲しかった。

■改善内容■

お客様の意向・目的などを事前にお聴きし、お見せできないライン(設備)は動画で説明します(プレゼン用動画撮影済み)。

■生産立会い/お客様の声■

仕上げの作業現場での動線確保がやや不十分であると感じました。

■改善内容■

パーテーションを隣のライン側へ動かすことで、動線を確保しました。

※今後も工場来場時アンケートを実施してまいります。ご来場のお客様には、お手数をおかけしますがご協力よろしくお願いたします。



## JOYカード

CS活動の実践度を測るバロメーターとして、「JOYカード」の投稿を推進しています。  
お客様の喜びの声を集めて、イントラネットや社内報にて全従業員と共有化しています。

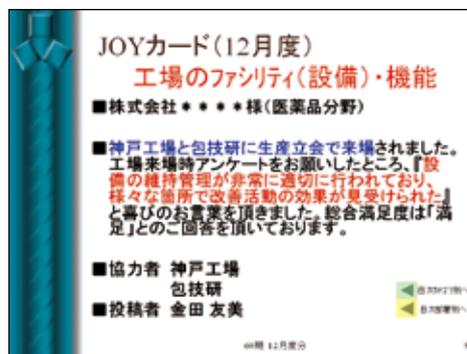
また、協力をいただいたお取引先様へは、購買窓口部門よりフィードバックをさせていただいております。

お客様に喜んでいただいた行動の横展開、サポートして下さったお取引先様と、社内協力者のモチベーションアップに繋がっています。

<共有化されるJOYカード (神戸工場) >



<JOYカードの内容>



## CS勉強会

全従業員を対象として部署ごとにCS勉強会を定期開催しています。満足度調査の結果やJOYカードの分析結果を共有し、CS活動の課題や改善策について意見交換を行う場としています。

定期的に取り組み成果を実感できれば、次の取り組み意欲にも繋がります。繰り返し開催し、CS活動が全社に浸透するよう取り組んでいます。



## 今後の取り組み

引き続き、「三つのCS目標」は継続して実践し、CS活動の取り組み結果を分析することで、課題抽出から改善策の立案・実施へと繋がっていきます。今後は、部門間連携を強化し、お客様ならびにお取引先様の声に柔軟に対応し、「お客様に喜びと感動を感じていただける会社になる」ことを目指し、活動していきます。

## 「お取引先様とともに」

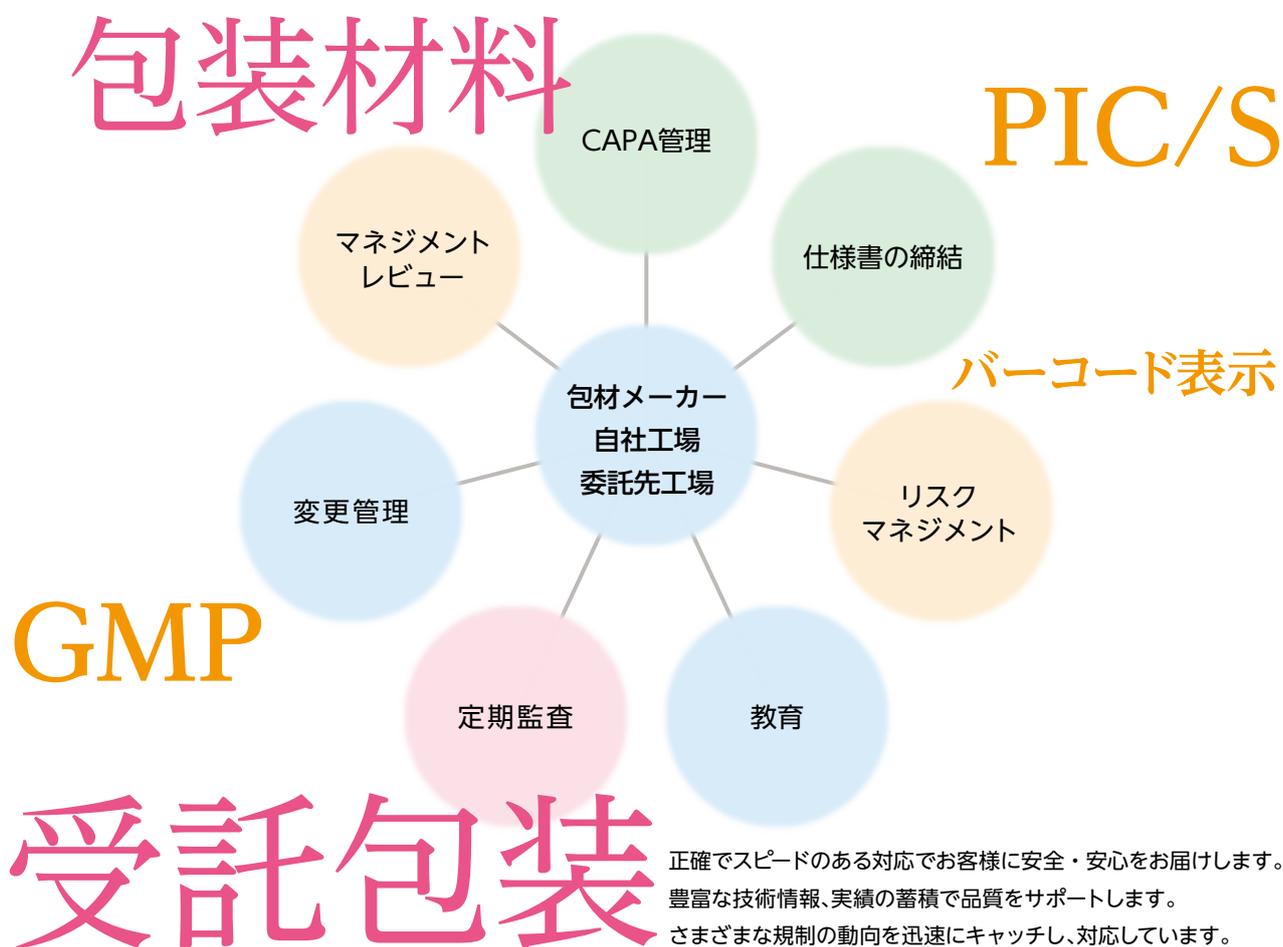
### 品質への取り組み

カナエの事業活動は、人々の生命や生活に深く関わるため、品質保証体制の維持・向上は、重要なテーマの1つです。そのため、品質保証体制を構築・推進する専門的な部署を設置し、品質に関する課題や、お客様のご要望に速やかに対応できるようにしています。

また、包装材料についても、品質異常に対するメーカー側の原因報告と対策を検証、実施状況の継続的確認を行い、今後もお客様に安心して使っていただける包装材料の提供に努めてまいります。

## 徹底した品質保証活動により、安全・安心な包装材料ならびに受託包装をご提供します。

- 自社工場（神戸、栃木、愛媛）および外製先工場での受託包装加工に対する品質保証活動
- 包装材料に対する品質保証活動





カナエでは、GMP遵守はもちろんのこと、原材料の入庫から、製品の製造・加工・出荷に至るまで、細心の注意を払い、一定の品質が保証されるよう活動を行っています。

2014年の活動としては、7月に日本がPIC/Sへ加盟したのを受け、社内でPIC/Sについての勉強会を開催するとともに、お取引先様との連携強化や品質に関する取り決め書を締結するなど、活動を行いました。

また、品質異常が発生する前にお客様・お取引先様・委託先様を訪問し、予防措置を行うことや、異常発生時には以下の「7つ道具」を使用するなど、迅速な是正対応を行っています。

### ～7つ道具（観察機器）のご紹介～

品質保証部では、品質異常に対応するために「7つ道具」を保有しています。この「7つ道具」により、問題が発生した現場で観察が可能となり、迅速に対応できます。また、お取引先様にも観察データを提供し、問題の早期解決と今後の問題発生を抑制するための活動を行っています。

①ミラーレスカメラ	②ガラススケール	③デジタルノギス
		
④厚み測定機	⑤顕微鏡（据え置型）	⑥マイクロスコープ（携帯用）
		
⑦フィルムスケール		
		

## 「地域社会とともに」

### ● 生物多様性の活動

2014年3月より、大阪府が企業の森づくりの支援を行う「アドプトフォレスト制度」を活用し、岸和田市が主催する「フクロウの森再生プロジェクト」に参画しました。

岸和田市所有の荒廃林を多様な生物が暮らす本来の里山に復元することを目標に取り組みをスタートさせ、月に一度、地元NPO（神於山保全くらぶ様）のご支援をいただきながら、カナエの従業員による竹林の間伐や下草の伐採を行っております。

普段一緒に仕事をする機会のない従業員同志が同じ目的に向かって活動することで連帯感も育まれ、また、従業員のリフレッシュにも繋がっています。



### ● 美しい街作り運動

本社が入居しているクリスタルタワー主催の「美しい街づくり運動」へ月1回参加しています。

40数社のテナント入居者のうち、現在9社が参加し、3~4社の持ち回りでビル周辺と近くにある川沿いを清掃しています。



### ● みちのく未来基金

「みちのく未来基金」は、東日本大震災によって親を亡くされた子どもたちの高等学校卒業以降の進学支援などを、中長期的にサポートしていくことを目的とした基金です。

ロート製薬株式会社様やカゴメ株式会社様、カルビー株式会社様の3社が発起企業となり、団体、企業、個人の方に寄付を募り、カナエは10年間にわたりサポーターとして支援していきます。





## 「従業員とともに」

### ● 男女共同参画推進事業者表彰

「社員の人生の充実を重んじ、希望と誇りと働き甲斐のある企業にする。」という企業理念のもと、全従業員の人権を尊重し、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮することのできる企業活動をカナエは推進しています。

その活動を栃木工場が立地する真岡市に評価していただき、「男女共同参画推進事業者」として表彰されました。



### ● 健康促進セミナー

近年、過重労働やメンタルヘルスなどの関心が高まっています。カナエとしても、従業員が疲弊することは、経営にも悪影響をおよぼしかねない重要な問題と捉え、従業員の健康促進活動を行っております。

2014年度は、「生活習慣病の予防」をテーマにセミナーを開催し、健康意識の強化を行いました。



### ● クラブ活動

カナエでは、社内の活性化を図り、親睦を深める目的でクラブ活動を推奨しており、野球部、テニス部、フットサル部、釣り部、マラソン部が活動しています。

特にフットサル部は人数が多く、年末には、本社、東京支店、栃木工場、神戸工場の4つのチームで優勝を争う「カナエカップ」を開催し、事業所を越えたコミュニケーションを行っています。





# 今後の取り組みについて

## CSR活動について

昨今、企業の不祥事が続いたこともあり、CSRを果たすことは、ますます重要度を増しています。また、それは、カナエだけの問題ではなく、サプライチェーン全体で取り組まなければならない問題となっています。

お客様がカナエに求めるCSRへの取り組みを超えるだけでなく、カナエとして、どのようにCSRを考え、活動していくのか改めて見直す時期に入っています。

2015年以降、サプライチェーン全体の取り組みも含め、以下の活動を重点活動とし、取り組んでまいります。

### ①品質保証体制の強化及び安定供給

「安全・安心」な製品をお届けすることは、カナエとして最も重要な責務です。CAPA管理(是正措置・予防措置)の徹底や、正確でスピードのある対応ができる品質保証体制をさらに強化し、また、サプライチェーン全体で活動に取り組んでいきます。また、継続的・安定的に供給し続けること(BCMS)も同様に活動を推進してまいります。

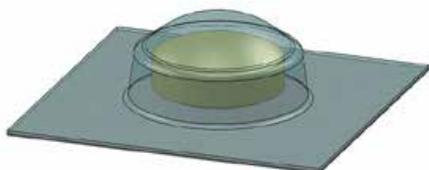
### ②5S活動の推進

2014年度はオフィス部門で5Sセミナーを実施し、年末には大掃除の一環として3S(整理・整頓・清掃)を実行しました。今後、残りの2S(清潔・躰)を実施し、オフィス部門では、書類の定置管理の徹底(情報管理の強化)や、ファイルをラベリングし、書類を探す時間の短縮(業務効率化)などを実施してまいります。

### ③新しいパッケージの開発促進

カナエでは、2020年のビジョンに『新しいパッケージで市場創造型企業No.1』を掲げています。単に新しいパッケージというだけでなく、ユニバーサルデザインや環境対応などで社会に貢献できるパッケージの開発・調達に取り組んでまいります。

※以下は開発中のパッケージです。



#### 易開封PTP

開封しやすいPTP包装。  
高齢者の方や力の弱い方向けに開発しています。



#### PLAラミネートフィルム

PEやPPと比較し、CO<sub>2</sub>排出量を削減できるフィルムです。  
地球環境にやさしいパッケージです。

# 会社概要

## 株式会社カナエ

設立	1956年3月29日
資本金	3億5,381万4,600円
代表取締役会長	岡本邦昭
代表取締役社長	田中勝人
従業員数	399名(2015年1月現在)
売上高	254億円(2014年10月)
営業品目	包装資材・包装機械の開発販売、包装受託加工、受託製造

### 所在地

本社	〒540-6023 大阪市中央区城見1丁目2番27号 クリスタルタワー23階 TEL : 06(6945)1223
東京支店	〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目11番5号 月星ビル3階 TEL : 03(5566)4811
名古屋営業所	〒462-0843 名古屋市北区田幡2丁目5番12号 黒川ターミナルハイツ305 TEL : 052(915)3371
富山営業所	〒939-8208 富山市布瀬町南2丁目10番地14 ウィズ光陽1-A TEL : 076(492)8708
流通センター	〒536-0004 大阪市城東区今福西6丁目9番27号 TEL : 06(6932)6231
包装技術開発研究所	〒650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目2番7号 神戸工場内 TEL : 078(306)6046
神戸工場	〒650-0047 神戸市中央区港島南町5丁目2番7号 TEL : 078(306)6041
栃木工場	〒321-4345 栃木県真岡市寺内599番4 TEL : 0285(80)1881
愛媛工場	〒799-0127 愛媛県四国中央市川滝町下山2326番5号 TEL : 0896(59)4326
愛媛第一工場	〒799-0112 愛媛県四国中央市金生町山田井 1735番1 TEL : 0896(58)7768



<https://www.kk-kanae.jp/>



お問い合わせ先

株式会社カナエ 総務部

〒540-6023

大阪市中央区城見1丁目2番27号クリスタルタワー23階

TEL : 06-6945-1223 FAX : 06-6945-1614

